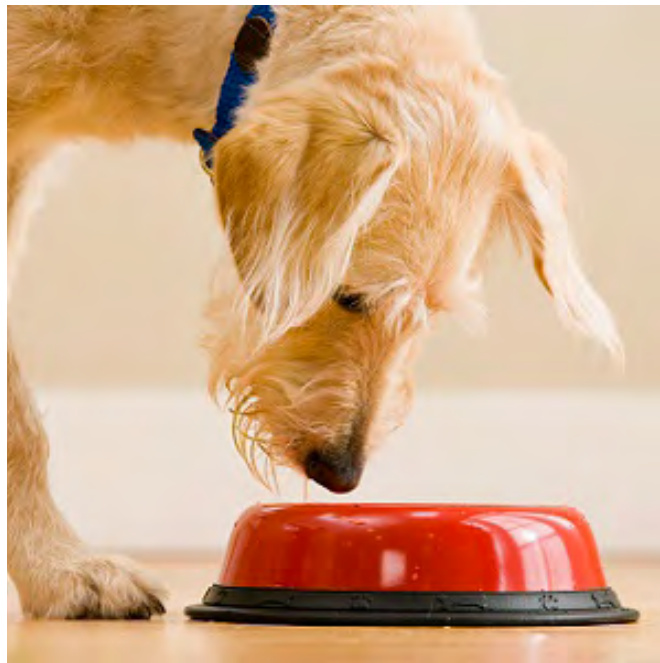




給餌管理

食べ物の好き嫌いが激しいペットに食べさせる方法



- 食べ物の好き嫌いは、生来の行動や習得行動の場合もあれば、別の問題が示唆される場合もあります。次のような要因を取り除きます。
 - 給餌量が多すぎる（食べ過ぎ）
 - 正常な食餌行動や食物摂取の生来の抑制行動を誤解している
 - 特定の味や食感のフードへの嗜好が強い
 - 食物の腐敗や賞味期限切れ
 - おやつを食べ過ぎで満腹になっている
- フードを体温まで温めると、フードの匂いが強くなり、食欲を刺激できることがあります。
 - 猫も犬も、ペットフードの匂い、味、食感によって食べる意欲がわいてきます。
 - また、温度や粒/チャンクの大きさなど、フードの特性も食物摂取に影響を与えます。
- 特に肉汁を含むウェットフードを与えたり、補助食となるトッピングを追加したりすることで、食べる意欲を高めることがあります。
- 犬の場合、ドライフードに湯を足して与えると、食いつきがよくなる場合があります。

Purina Institute は、ペットがより長く、より健康的に生きるための、科学に基づく顧客に寄り添った情報を提供することで、ペットの健康に関する議論の最前線に栄養を位置付けることを目指しています。